



おぎな おぎ 尾木直樹さん 「まいばらふるさと大使」に

何気ない日常の中での親子の心
あたたまるシーンをとらえた携帯
写真、懐かしい故郷への思いを込
めた川柳・・・市民のみなさんか
らお寄せいただいたこれらの作品
を展示します。ぜひ、親子でお出
かけください。

展示会場

- 7月16日(土)～
米原駅Oyakokiyariner
*水源の里まはらOyakokiyariner
同時開催
 - 7月24日(日) 近江公民館
イクメン養成講座イベント会場
 - 8月6日(土) ルッチプラザ
じゃんべのつちイベント会場
 - 7月20日(水)～8月31日(水)
市役所各庁舎ロビー
- 山東図書館・近江図書館

「親子携帯写真」 「帰って川柳」 作品展

母想の
歩幅
「帰って川柳」

遠くても
子の成長
我が生き甲斐に

父の枝

やんわり聞いて、急所つ





「米原はいいところ。これからもよろしくお願いま〜す♥」
と尾木さん。ブログでも米原のことを話してくれるかも！
オフィシャルブログ『オギ☆ブロ』<http://ameblo.jp/oginaoki/>

「ふるさとに近くなれること、ふるさとのお役に立てることがすごくうれいです。テレビ番組などで発言する機会も多いので、米原の魅力をどんどん発信していきます」と、笑顔で意気込みを語ってくださいました。

なお、尾木さんのインタビューの詳細を「伊吹山テレビ7月15日号」でお届けする予定です。ぜひご覧ください。

旧伊吹町の清水出身の教育評論家、尾木直樹さんに「まいばらふるさと大使」としてご活躍いただくことになり、7月2日（土）にびわ湖ホール（大津市打出浜）で委嘱式を行いました。

尾木さんは、柔らかい物腰と独特の口調で「尾木ママ」の愛称で親しまれ、テレビのバラエティー番組やラジオ番組、講演活動などに引っぱりだこ。尾木さんにはこれらの活動を通じて、米原の魅力や情報を全国的に発信していただくほか、米原の発展やイメージアップにつながる提言や助言をいただく予定です。

「米原市の自然や歴史についての発信はもちろん、市が推進している事業などにも、ぜひアドバイスをいただきたい」と、心強い応援団の登壇に期待を寄せる泉市長。そして尾木さんは、ふるさと米原について次のように語ってくださいました。

「私は米原から四国、そして東京へと移り住みましたが、振り返ってみると、幼少期にどこで過ごすかはとても影響が大きいと思います。私が頑固なのも、伊吹山の麓・清水というあの寒い地域で育ったからかも知れませんね。その頃の友だちとの思い出は全部、今の私の生きる基盤になっています」

また、ふるさと大使に就任されたことについては、「ふるさとに近くなれること、ふるさとのお役に立てることがすごくうれいです。テレビ番組などで発言する機会も多いので、米原の魅力をどんどん発信していきます」と、笑顔で意気込みを語ってくださいました。

尾木直樹さんプロフィール

1947年、滋賀県米原市（旧伊吹町）生まれ。法政大学キャリアデザイン学部教授、早稲田大学大学院教育学研究科客員教授、臨床教育研究所「虹」所長、教育評論家。早稲田大学卒業後、「子育てと教育は、愛とロマン」をモットーに、私立海城高校、東京都公立中学校などの教育現場で22年間に渡りユニークで創造的な教育実践を展開。現在は子どもと教育、いじめ問題などを中心に、講演、メディア出演、執筆など幅広く活躍。特に最近では、「尾木ママ」（明石家さんまさん命名）という愛称で親しまれている。

幼少期の米原でのエピソードも！

「尾木ママ」サイン本 プレゼント（抽選で3名）



官製ハガキに住所・氏名・電話番号・尾木ママへのメッセージを記入して、下記まで。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

締切 7月29日（金）必着

〒521-8501 米原市下多良三丁目3番地
米原市政策調整課「尾木ママ」プレゼント係

9月以降は、イベント会場や公共施設で巡回展示を行います。また、市の公式ウェブサイトで、7月20日（水）から閲覧できます。

投票に参加しよう！

心に残った写真と川柳は？
グッときた「親子の絆」を
選んでください

投票者の中から抽選で10人の方に商品をプレゼント。また、獲得数の多かった作品には、大賞各1名、親子の絆賞各2名の方に賞品を贈ります。

投票会場

- 7月24日（日）
近江公民館イベント会場
- 8月6日（土）
ルッチプラザイベント会場
- 7月20日（水）～8月31日（水）
市役所各庁舎ロビー
山東図書館・近江図書館

賞の発表

8月31日（水）が投票締切です。各賞は広報10月1日号で発表します。

お申し込み

政策調整課（米原庁舎）

☎521-6626 ☎521-5195